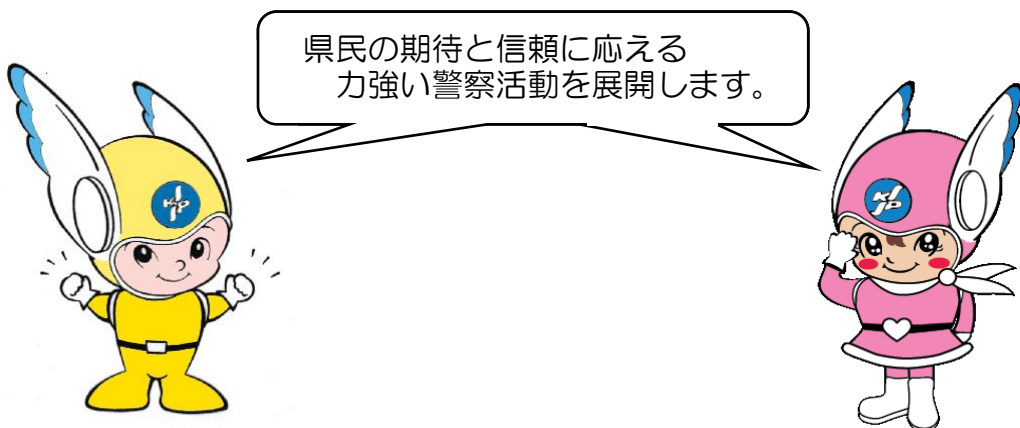


令和3年2月9日

令和3年度警察費当初予算（案）

- 令和3年度警察費当初予算（案）の特徴
- 安全で安心して暮らせる
地域社会の実現に向けた主な事業
- 交通安全施設整備費の概要
- 警察施設整備費の概要

(注)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため、合計と符合しないことがあります。



警 察 本 部

(担当 会計課 課長代理 電話 045-211-1212 (内線) 2211)

令和3年度警察費当初予算（案）の特徴

【基本的な考え方】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により地域住民が不安を抱く状況において、「安全・安心の拠り所となる警察施設の整備」、「交通安全施設の整備」など安心感を高める事業に重点的な予算配分を行い、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた予算案とした。	【予算額】			
	令和3年度 当初予算（案）	令和2年度 当初予算	対前年度比較	
			増減額	比率
人件費	1,689億1,691万円	1,686億3,129万円	2億8,562万円	0.2%
物件費	279億6,746万円	287億1,319万円	△7億4,573万円	△2.6%
交通安全施設整備費	40億5,136万円	39億5,130万円	1億6万円	2.5%
警察施設整備費	25億3,215万円	39億858万円	△13億7,643万円	△35.2%
その他物件費	213億8,395万円	208億5,331万円	5億3,064万円	2.5%
合計	1,968億8,437万円	1,973億4,448万円	△4億6,011万円	△0.2%

柱／主な施策等／主な事業名	予算案	事業内容等
安全で安心して暮らせる地域社会の実現		
人件費	1,689億1,691万円	警察職員の人件費 警察官 15,703人（増減なし） 一般職員 1,701人（+27人）
給与費（警察本部費）		
会計年度任用職員報酬等（警察本部費）		
警察施設の整備	25億3,215万円	警察署等の施設を整備するための経費 ・緑警察署：3か年工事最終年 ・津久井警察署：3か年工事初年度 ・警察施設長寿命化対策（空調改修） ・旭警察署耐震補強工事 ・運転免許センターPFI事業 ・交番等新築工事（交番6、駐在所4）等
緑警察署新築工事費		
津久井警察署新築工事費（債務負担行為のみ設定）		
(新) 警察施設長寿命化対策工事費		
警察署耐震補強工事費		
運転免許センター特定事業費		
交番新築工事費		
警察活動基盤の維持	108億6,990万円	警察活動の維持運営に要する経費
特殊詐欺を始めとした 県民に不安を与える犯罪の抑止・検挙	15億3,925万円	犯罪の抑止、街頭活動及び検挙活動強化のための経費
特殊詐欺被害防止対策推進事業費		
人身安全関連事案に対する的確な対処	3,997万円	DVやストーカー対策等の人身安全関連事案に対処するための経費
生活安全警察費		
交通安全死亡事故抑止総合対策の強化	101億1,977万円	交通安全施設の整備や交通安全教育を行い、交通安全死亡事故等を抑止するための経費
交通安全施設整備費		
テロ、大規模災害等緊急事態対策の強化	2億9,407万円	有事における警察活動及び総合的な指揮を円滑に推進するための経費
オリンピック・パラリンピックに伴う総合対策の強化		オリンピック・パラリンピックにおける警備諸対策に必要な経費
災害対策資機材整備費		
オリンピック・パラリンピック推進事業費		
サイバー空間の脅威に対する総合対策の強化	2,707万円	サイバー空間における犯罪に対処するため、人的及び物的基盤を強化する経費
サイバー犯罪対策費		
総合的な組織犯罪対策の強化	1億904万円	暴力団や国際犯罪組織などの反社会的集団等に対する総合対策を推進し、犯罪インフラ等を撲滅するための経費
組織犯罪対策費		
少年非行防止・保護総合対策の強化	3,922万円	少年の非行防止及び保護に係る総合対策を強力に推進するための経費
少年警察費		
地域住民の安心感を高める	23億9,696万円	地域警察官等の街頭活動を強化するために必要な車両、船舶、ヘリコプターの整備及び維持に必要な経費
現場対応力の向上と街頭活動の強化		
警察車両整備費		
ヘリコプター維持運営費		
(新) ヘリコプターテレビシステム整備費（投資）		

安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた主な事業

1 特殊詐欺被害防止対策推進事業費

(1) 事業内容

特殊詐欺の被害を防止するため、県民及び金融機関等の事業者にかけて、手口等の情報をいち早く伝えて注意喚起を行う「特殊詐欺等被害防止コールセンター」を運用する。

(2) 予算額

8,326万円

問合せ先

警察本部生活安全部生活安全総務課 課長代理 電話045-211-1212（内線）3020

2 オリンピック・パラリンピック等に向けた総合対策

(1) 事業内容

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の安全かつ円滑な開催に万全を期するため、会場周辺に設置した防犯カメラや気球カメラ、映像分析システムにより、群衆の異常な混雑状況や不審物件の置き去り等を検知し、雑踏事故やテロ等違法行為を未然に防止する。

(2) 予算額

1億6,600万円

問合せ先

警察本部警備部オリンピック・パラリンピック対策課

課長代理 電話045-211-1212（内線）6411

3 サイバー空間の脅威に対する総合対策

(1) 事業内容

複雑・巧妙化するサイバー犯罪に的確に対処するため、人的・物的基盤の強化により、捜査技術・解析能力などの捜査力を向上させるとともに、民間企業等と連携した効果的な広報・啓発活動を推進し、県全体のサイバーセキュリティを向上させる。

(2) 予算額

2,707万円

問合せ先

警察本部サイバーセキュリティ対策本部 管理官 電話045-211-1212（内線）6320

交通安全施設整備費の概要

1 目的

道路利用者の交通の安全と円滑な交通環境を確保するため、交通安全施設を計画的に整備する。

2 予算額

40億5,136万円

3 事業内容

令和3年度は、老朽化した路側式道路標識の更新や道路標示の補修に重点を置き、全ての人が安全で安心できる交通環境の整備を着実に進める。

	予算額	主な事業内容
管制施設	12億 526万円	交通管制センター装置の整備等
信号機	14億5,138万円	信号灯器のLED化、信号柱の更新等
標識・標示	13億9,471万円	道路標識の更新、道路標示の補修等
計	40億5,136万円	

《主な交通安全施設の更新数》

交通安全施設	事業量
制御機	250基
車両用灯器	291式
歩行者用灯器	252式
信号柱	688本
路側式道路標識	5,239本
道路標示（補修）	468.6km

※事業量は新設分を除いた数値

【従来型灯器】



【LED灯器】



【標示補修前】



【標示補修後】



問合せ先

警察本部交通部交通規制課 課長代理 電話045-211-1212（内線）5161

警 察 施 設 整 備 費 の 概 要

1 目的

- 県民の安全を守る警察活動拠点である「警察署」及び「交番」などについて、社会情勢の変化への対応及び施設の老朽や狭あい、耐震性の状況などを視野に入れ計画的な整備を行う。

2 主な事業

事業名 / 内 容	予 算 額																
緑警察署新築工事費	7億1,800万円																
令和元年度～令和3年度 継続事業 総額： 21億5,300万円																	
○新 津久井警察署新築工事費 ※P5「津久井警察署新築工事費」参照	債務負担行為のみ設定																
令和3年度～令和5年度 継続事業 総額： 19億5,700万円																	
○新 警察施設長寿命化対策工事費	1億1,700万円																
工事：宮前警察署空調設備に係る経費 設計：港南警察署及び栄警察署空調設備に係る経費																	
警察署耐震補強工事費	8,800万円																
旭警察署庁舎耐震補強工事に係る経費 令和2年度～令和3年度 総額： 2億2,100万円																	
☆ 運転免許センター特定事業費	7億6,662万円																
民間活力活用（PFI方式）による運転免許センターの整備、維持管理に係る経費 平成27年度～令和20年度 特定事業契約 総額： 197億6,630万円 令和3年度整備内容：コース整備																	
交番新築工事費	5億4,984万円																
<p>「神奈川県警察交番等整備基本計画」に基づき、令和2年度から10年間で約70か所の交番を統合するとともに、存続させる交番等は年10か所程度を目標に建替えを推進する。</p> <p>なお、令和4年度建替え対象の交番等（交番6か所、駐在所3か所）については、DBO方式（設計、施工、施工後50年間の維持管理一括発注）による民間のノウハウを活用した整備手法を導入するため、債務負担行為（令和3年度～令和53年度、総額：4億5,600万円）のみを設定する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">建替え対象（ ）内は所属警察署</th> <th>整備手法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">3 年 度</td> <td style="text-align: center;">交 番</td> <td>野庭（港南）、六会日大駅前（藤沢北）、今宿（茅ヶ崎）、 東海大学駅前（秦野）、寺尾（大和）、横山（相模原）</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">従来方式 （設計・ 施工別）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">駐在所</td> <td>西富岡（金沢）、長柄東（葉山）、下中（小田原）、大田（伊勢原）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">4 年 度</td> <td style="text-align: center;">交 番</td> <td>幸浦（金沢）、尻手（鶴見）、小机（港北）、 京町通（川崎）、長沢（多摩）、かしわ台駅前（海老名）</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">DBO方式 （設計・ 施工・維持 管理一括）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">駐在所</td> <td>新桜ヶ丘（保土ヶ谷）、二俣川ニュータウン（旭）、井ノ口（松田）</td> </tr> </tbody> </table>		建替え対象（ ）内は所属警察署			整備手法	3 年 度	交 番	野庭（港南）、六会日大駅前（藤沢北）、今宿（茅ヶ崎）、 東海大学駅前（秦野）、寺尾（大和）、横山（相模原）	従来方式 （設計・ 施工別）	駐在所	西富岡（金沢）、長柄東（葉山）、下中（小田原）、大田（伊勢原）	4 年 度	交 番	幸浦（金沢）、尻手（鶴見）、小机（港北）、 京町通（川崎）、長沢（多摩）、かしわ台駅前（海老名）	DBO方式 （設計・ 施工・維持 管理一括）	駐在所	新桜ヶ丘（保土ヶ谷）、二俣川ニュータウン（旭）、井ノ口（松田）
建替え対象（ ）内は所属警察署			整備手法														
3 年 度	交 番	野庭（港南）、六会日大駅前（藤沢北）、今宿（茅ヶ崎）、 東海大学駅前（秦野）、寺尾（大和）、横山（相模原）	従来方式 （設計・ 施工別）														
	駐在所	西富岡（金沢）、長柄東（葉山）、下中（小田原）、大田（伊勢原）															
4 年 度	交 番	幸浦（金沢）、尻手（鶴見）、小机（港北）、 京町通（川崎）、長沢（多摩）、かしわ台駅前（海老名）	DBO方式 （設計・ 施工・維持 管理一括）														
	駐在所	新桜ヶ丘（保土ヶ谷）、二俣川ニュータウン（旭）、井ノ口（松田）															

問い合わせ先

☆以外 警察本部総務部施設課 課長代理 電話 045-211-1212（内線）2261

☆について 警察本部交通部運転免許本部運転免許課

課長代理 電話 045-211-1212（内線）785-211

(新) 津久井警察署新築工事費

現 状 (沿革等)	昭和36年3月 庁舎建築（築後59年経過） → 警察事象の増加に伴う狭あい化、各種設備の老朽化 耐震診断結果 → 小規模な補強が必要																
事業内容	地域の安全・安心の要、治安維持の拠点、さらには大規模地震発生時における応急活動拠点として、県民の安全と安心を守る機能を備えた庁舎への建替えを実現するため、令和3年度から建設予定地（津久井合同庁舎隣接地）の発掘調査を行うとともに3か年継続事業として庁舎新築工事に着手する。																
予算額	令和3年度～令和5年度 3か年事業 総予算額 19億5,700万円 （令和3年度は県の支出がないため、債務負担行為のみ設定） その他関連事業費（発掘調査費） 予算額 1億 500万円																
施設等の概要	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ffff00;"> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 45%;">旧 施 設</th> <th style="width: 45%;">新 施 設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">所在地</td> <td>相模原市緑区中野308番地</td> <td>相模原市緑区中野937番地2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">敷 地</td> <td>県有地 2,451.30㎡</td> <td>県有地 3,300.00㎡</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">建 物</td> <td>(庁舎) RC-3 2,092.54㎡ (その他) 2.80㎡</td> <td>(庁舎) RC-3、B1 3,086.69㎡ (車庫棟) 209.65㎡</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計 2,095.34㎡</td> <td>合 計 3,296.34㎡</td> </tr> </tbody> </table>			旧 施 設	新 施 設	所在地	相模原市緑区中野308番地	相模原市緑区中野937番地2	敷 地	県有地 2,451.30㎡	県有地 3,300.00㎡	建 物	(庁舎) RC-3 2,092.54㎡ (その他) 2.80㎡	(庁舎) RC-3、B1 3,086.69㎡ (車庫棟) 209.65㎡		合 計 2,095.34㎡	合 計 3,296.34㎡
	旧 施 設	新 施 設															
所在地	相模原市緑区中野308番地	相模原市緑区中野937番地2															
敷 地	県有地 2,451.30㎡	県有地 3,300.00㎡															
建 物	(庁舎) RC-3 2,092.54㎡ (その他) 2.80㎡	(庁舎) RC-3、B1 3,086.69㎡ (車庫棟) 209.65㎡															
	合 計 2,095.34㎡	合 計 3,296.34㎡															
主 な 機能強化	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害時の応急活動拠点としての機能整備 大規模地震に耐えられる構造とし、災害発生時における応急活動の拠点となる警察署として整備する。 2 地域住民への行政サービスの充実強化 窓口待合スペース、相談室及び免許講習室を拡充する。 3 かながわソーラープロジェクトの推進 災害時における必要最小限の電力確保及び平常時の省エネルギー対策に資するため太陽光発電設備を整備する。 																
【津久井警察署：外観予想図】																	
																	